

第39回議会報告会 ～市民との意見交換会～ 開催

令和4年5月7日午後6時30分から中央公民館講堂にて、オンライン同時開催で第39回議会報告会を開催しました。オンライン参加者21名を含めた46名で実施されました。

第1部 3月定例会の報告

①建設水道委員会 ②企画文教委員会 ③市民福祉委員会

第2部 「市民との意見交換会」では次のような質疑・応答がありました。



知立駅周辺の景観について

問 知立駅周辺の飲食店の派手な看板の景観について、何か対策は。

答 派手な看板があるという市民の声はきいている。現在、知立駅の賑わい作りを市も積極的に行っていく中で、知立市の玄関口にふさわしい知立駅となるように、議会としても議論していけばと考えている。

○看板について担当部署にも確認しました。

【都市計画課】 看板に関しては愛知県屋外広告物条例に基づき一定の基準で規制されている。知立駅周辺で行われている整備事業の進捗にあわせて景観等の改善に努めていく。

新しいごみ袋について

問 ゴミ袋が、バイオマスプラスチック製になると破れにくくなるのか。

答 今の時点で把握できていない。

○強度については担当部署にも確認しました。

【環境課】 ゴミ袋の機械的強度については定められており、既存のごみ袋及びバイオマスプラスチックごみ袋ともに同条件で機械的強度を定めている。



スクールソーシャルワーカーについて

問 スクールソーシャルワーカーが今年度より設置されるが、スクールソーシャルワーカーの役割と設置に至る経緯及び目的は。

答 全国的に子どもの問題に福祉的な立場で取り組み、学校と家庭、また関連機関との橋渡し、根本的な解決を図るスクールソーシャルワーカーの設置が求められている。今年度より1名の採用から始まり、子どもたちに関わる様々な問題の解決に向けて、大きな一歩と評価できる。スクールソーシャルワーカーは活用次第で効果が左右される。全国の活用事例の研究もしつつ有効な取り組みを検討する。また必要に応じ人員の拡充、事業の充実を求めていく。

空家について

問 今後知立市にとっての空家・空地対策は。

答 全国的にみても少ない方、今後も空家・空地対策について検討していく。

○空家対策について担当部署にも確認しました。

【建築課】 適切な管理がなされず近隣住民の迷惑になる危険な空家等については、知立市空家等対策計画に基づき指導を行い、それにも対応されない空家所得者等については、特定空家等の設定を含め、空家等対策の推進に関する特定措置法に基づいた措置を実施する。

